

# 当院における心房細動に対する

## カテーテルアブレーション後の抗凝固療法の実態調査

### 1. 研究の対象

対象：2021年4月1日～2024年3月31日に当院で初めて心房細動に対するカテーテルアブレーションを行い、術後に抗凝固薬（ワーファリン®、プラザキサ®、エリキュース®、リクシアナ®、イグザレルト®）を服用した病者さま

### 2. 研究目的・方法

心房細動に対するカテーテルアブレーション後は、血栓を防ぐため抗凝固薬を服用します。しかし、抗凝固薬の服用期間は病者さまによって異なり、十分な研究結果はありません。そこで、当院で心房細動に対するカテーテルアブレーションを行い、術後に抗凝固薬を服用している病者さまを対象に、抗凝固薬の服用期間を明らかにする事を目的に研究を行います。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテに記載されている薬剤投与量、血液検査データ、および年齢、性別、体重、治療歴、診断病名など病歴情報を収集します。

### 4. 外部への試料・情報の提供

外部への資料・情報の提供はありません。

### 5. 研究組織

心臓病センター榊原病院

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて病者さまもしくは病者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先まで2024年12月31日までにお申出ください。その場合でもその後の診療など病院サービスについて病者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

心臓病センター榊原病院

住所：岡山市北区中井町2-5-1

電話：086-225-7111

担当者：薬剤部 浦上悠

研究責任者：薬剤部 奥村佳史